３．要求しろ！お願いしろ！聞いてみろ！尋ねてみろ！

貧乏でまともな教育を受けた事が無かった主人公はアダム氏でしたが、とある広告会社の社長、オズワルト氏の公演を聞いた後、「この広告会社の広告マンになる！」と決心します。

インターネットなどは無い当時、アダム氏にとって当たり前の行動とは、直接、オズワルト社長に会いに行く事でした。

アルバイトの合間時間を利用して、広告会社に足を運び、受付の人にオズワルト社長と会わせて欲しいと要求しました。受付が社長に電話した所「今は忙しいから無理だ」と言われたそうです。

アダム氏は「あと１時間と１０分は待てる（バイトに戻らないといけない定刻まで）と伝えて下さい」と言い、その反応に関心を示したオズワルト社長は彼と会う事にしました。

社長に会ったアダム氏は「先日の公演を拝聴しまして、広告マンになりたい、あなたの下で働きたいと思ったので、今ここに居ます」と伝えました。

その後、幾つか面接形式の質問をされ、特に輝く物は無いと判断したオズワルト社長はアダム氏に引き取るように伝えました。そこでアダム氏は物乞いする事なく言いました「そうですか…ただ、私はあなたの下で広告マンとして働きたいと決心しましたので、僕があなたのお役に立てると言う事を証明する方法を考えてから、再び出直そうと思います。では、失礼します」

その後、アダム氏の潔ぎ良さと当たり前の事を当たり前に行える事に価値を感じたオズワルト社長はアダム氏を採用する事にしました。

今回のチョップス（知識）から学べる事は、

・要求する事、聞いてみる事の大切さではないでしょうか？

私を含めた現代人の多くは、自分の中に作り上げた妄想によって、「絶対無理だ」と言い聞かせ、機会を自分で作り上げる事なく、誰から声を掛けられる事を待つ事が多い。

「選ばれし者」とはよく神話等で言った物ですが、現実では自分が自分の事を選び、行動して成功を手にした後、「選ばれし者」と呼ばれる事が多いのではないでしょうか？

自らが足を運び、何回も同じ門、または違う門を叩いてみれば、門を開けてくれる人がいるかもしれません…